

幕張新都心モビリティコンソーシアム 幹事会 (第1回) 議事要旨

- 1 日時 令和3年7月29日(木) 15:00～16:30
- 2 場所 千葉市役所市議会議事堂第4委員会室(オンライン同時開催)
- 3 出席
イオンコンパス株式会社
株式会社NTTドコモ千葉支店
京セラコミュニケーションシステム株式会社
京成バス株式会社
MONET Technologies株式会社
千葉市
- 4 議題
 - (1) 各WGの開催・運営方法について
 - (2) プロジェクト提案に係る情報共有について
 - (3) 2021年度下半期に向けた検討について
 - (4) 2022年度以降の展望について
- 5 配布資料
資料 第1回幹事会資料

■議事内容

1. 開会

2. 議題

(1) 各WGの開催・運営方法について

各幹事会社より、WGの現状認識と今後の意向、課題について報告。各WGの進捗については想定より遅れている旨を共有。1つの要因として、モビリティサービスのイメージを共有していきたいが、オンライン開催が続いていることにより議論や意見交換が活発化しないことが考えられる。

(2) プロジェクト提案の状況確認について

千葉市より、プロジェクト提案の状況を確認するための必要性和、状況確認シートについて説明。

各幹事会社の主な意見は次のとおり。

- ・状況確認シートは、会員に共有できない機密情報も含まれる部分は、扱いに注意してほしい。
情報の共有が必ずしも連携に繋がるとは限らない。
- ・提案者からの報告は、いつまで行うのか。

上記意見に対し、事務局より次のとおり回答。

- ・千葉市の狙いとしては、事務局としてプロジェクト提案の進捗状況を把握することと、会員間の連携を図ることである。そのため、情報を限定しても、状況確認シートの共有をお願いしたい。
- ・提案者からの報告は、プロジェクトが完了するまで毎月報告してもらう予定。

(3) 2021年度下半期に向けた検討について

千葉市より、2021年度下半期に向けて、各WGの上半期の取組み・成果・課題をまとめた「検討中間まとめ」を2021年10月にオンラインで開催する予定を説明。

「検討中間まとめ」を実施することについては、各幹事会社より了承。また、各WGは、その内容を持ち帰り、他WGで意見・検討いただきたい事項を議論してもらう。

(4) 2022年度以降の展望について

千葉市より、2023年度の幕張新都心拡大地区新駅開業を見据え、2022年度は「実装に向けたサービス実証」に取り組むこととし、2023年度までの導入がイメージされるサービスの適否等を判断していく想定であることを説明。

3. 閉会